2026年11月9日

各　位

会社名　東洋紡株式会社
代表者名　代表取締役社長　竹内郁夫
（コード番号　３１０１　東証プライム）
問合せ先　ｺｰﾎﾟﾚｰﾄｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ部長　佐藤万紀
（TEL 06-6348-3044）

（開示事項の経過）エルサルバドル子会社の事業休止に伴う特別損失の計上および固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2026年８月25日付「エルサルバドル子会社の事業休止に関するお知らせ」および2026年９月１日付「エルサルバドル子会社の固定資産の譲渡および特別利益の計上に関するお知らせ」において、当社の連結子会社であるINDUSTRIAS UNIDAS，S.A.（以下「IUSA」）の事業休止および固定資産の譲渡について公表しました。

これらに伴う連結業績への影響については精査中としていましたが、このたび、2027年３月期第２四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損益を計上しましたので、お知らせいたします。

記

１．事業休止に伴う特別損失の計上

IUSAの事業休止の決定に伴い、2027年３月期第２四半期連結会計期間において、退職関連費用５億円を事業構造改善費用として特別損失に計上しました。

上記のほか、2027年３月期第３四半期連結会計期間以降において、事業休止関連の費用を特別損失として計上する見込みです。

２．固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上

2026年９月１日付で公表したIUSA保有固定資産の譲渡について、第１回引渡しが完了したことに伴い、2027年３月期第２四半期連結会計期間において、固定資産売却益13億円を特別利益として計上しました。当該計上額は、譲渡価額から帳簿価額および譲渡関連費用等を控除した金額です。

また、第２回引渡しは2027年５月を予定しており、2028年３月期第１四半期連結会計期間において、固定資産売却益として特別利益に計上する見込みです。

３．今後の見通し

本件が2027年３月期通期連結業績予想に与える影響については、引き続き精査中です。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以　上